

平成27年度 事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

1. 事業の状況

定款第4条の定めに従い、次の事業を行った。

(1) 文化財保存修復助成事業

国内文化財の保存修復事業助成として、34都府県教育委員会から推薦のあった72件の中から、27件について助成を行った。

No.	都道府県	事業名		申請者	助成額
		指定	【美術工芸】		円
1	福井	県	紙本墨書浄土三部経修理事業	称念寺	100,000
2	山梨	市	絹本著色熊野曼荼羅修復事業	熊野神社	300,000
3	静岡	市	龍澤寺穩寮内入江長八鰻細工保存修復事業	龍澤寺	300,000
4	奈良	県	木造菩薩立像2軀保存修理事業	正暦寺	500,000
5	山口	県	木造大内義弘坐像他3軀保存修理事業	洞春寺	300,000
6	高知	県	木造二十八部衆立像及び風神雷神像保存修理事業	金剛福寺	500,000
7	熊本	県	木造千手観音立像保存修理事業	黒肥地栖山地区	100,000
			小計(7件)		2,100,000
			【建造物】		
8	青森	県	寶福寺本堂修復事業	寶福寺	500,000
9	山形	県	旧遠藤家保存修理事業	鶴岡市	200,000
10	福島	県	安洞院多宝塔修復事業	安洞院	400,000
11	茨城	県	木村家住宅修繕工事事業	木村 英信	500,000
12	栃木	県	高勝寺鐘楼保存修理事業	高勝寺	400,000
13	群馬	県	曹源寺さざえ堂保存修理事業	曹源寺	500,000
14	千葉	県	飯香岡八幡宮拝殿保存整備事業	飯香岡八幡宮	500,000
15	東京	都	福島家住宅修理事業	福島 康正	300,000
16	長野	県	林正寺修復事業	林正寺	400,000
17	滋賀	県	信楽院本堂保存修理事業	信楽院	500,000
18	京都	府 登録	多治神社本殿保存修理事業	多治神社	500,000
19	島根	県	北島国造家四脚門保存修理事業	出雲教	500,000
20	愛媛	県	八幡神社拝殿屋根修理事業	八幡神社 直瀬総代	500,000
21	福岡	県	高祖神社本殿・拝殿保存修理事業	高祖神社	300,000

22	長崎	県	大宮姫神社本殿保存修理事業	竹辺町町内会	300,000
			小 計 (15件)		6,300,000
			【有形民俗】		
23	神奈川	県	鶴岡八幡宮神輿保存修理事業	鶴岡八幡宮	300,000
24	富山	県	八尾町祭礼曳山保存修理事業	八尾町八幡社氏子	400,000
25	岐阜	県	揖斐祭の芸やま保存修復事業	揖斐祭芸やま保存会	500,000
26	愛知	県	一色の大提灯六組付柱組一式取替え事業	一色大提灯保存会	300,000
27	大阪	市	高向神社祭礼図絵馬修復事業	高向神社	100,000
			小 計 (5件)		1,600,000
			合 計 (27件)		10,000,000

(2) 芸術研究等助成事業

文化財の保存修復及び芸術に関する調査研究、成果の発表、国際交流事業の実施等に対する助成事業として申請のあった27件の中から、13件の事業に助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	ペストの予防目的に塗布されたシャルボ層下における壁画の保存修復に関する研究	前川 佳文 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター客員研究員	300,000
2	吉岡孝悦・有賀和郎作曲作品展全曲世界初演	吉岡 孝悦 一般社団法人 日本作曲家協議会 作曲家、打楽器奏者	300,000
3	「うらめしや～、冥土のみやげ」展の関連演奏会「うらめしきこと -能楽と謡曲からその世界を手繰る-」	古田 亮 東京藝術大学大学美術館 准教授	200,000
4	国宝伴大納言絵巻現状模写研究	手塚 雄二 東京藝術大学美術学部 教授	500,000
5	オーケストラ・プロジェクト2015	小鍛冶 邦隆 東京藝術大学音楽学部作曲科 教授	300,000
6	文化財の危機管理セミナー『陸前高田学校』～「文化財保存修復専門家養成実践セミナー」レベルⅡ・Bコースとして～	増田 勝彦 特定非営利活動法人 文化財保存支援機構 理事	500,000
7	日本国内における銀板写真(ダゲレオタイプ)の保存に関する悉皆基礎調査と持続可能型保存ネットワークの構築に関する研究	高橋 則英 日本大学芸術学部 教授	200,000
8	芥川 也寸志生誕90年メモリアルコンサート	芥川 真澄 ジャパニーズ・コンポーザー・アーカイブズ 作曲家	300,000
9	平安後期～鎌倉初期の如来・菩薩形における形状比較研究	籾内 佐斗司 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻 教授	200,000
10	バシエの音響彫刻修復および披露発表会	柿沼 敏江 京都市立芸術大学音楽学部 教授	300,000

11	実演用能装束の保存修復管理についての研究No. 2	田中 淑江	共立女子大学 准教授	300,000
12	忍辱山円成寺本堂(阿弥陀堂)内陣母屋柱二十五菩薩来迎図(聖衆来迎図)の現状基礎調査	神田 每実	愛知県立芸術大学美術学部 教授	300,000
13	2015東アジア文化遺産保存国際シンポジウムin奈良	澤田 正昭	東北芸術工科大学文化財保存研究センター長	500,000
合 計 (1 3 件)				4,200,000

(3) 国際協力事業

文化財の保護及び芸術文化に関する国際的な協力・交流、人材養成事業など申請のあった9件の事業の中から、6件の事業に対して助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
				円
1	敦煌研究院より研究員招致(趙 暁星) 2015年4月1日～2016年3月31日	王 旭東	敦煌研究院院長	1,000,000
2	敦煌研究院より研究員招致(張 化冰) 2015年10月1日～2016年9月30日	王 旭東	敦煌研究院院長	1,000,000
3	ウズベキスタンにおける文化遺産保存修復技術実技講習	古庄 浩明	駒澤大学文学部歴史学科非常勤講師	400,000
4	タイ所在の幕末期日本製伏螺鈿製品に関する調査研究	二神 葉子	東京文化財研究所室長	400,000
5	トルコ共和国古代遺跡出土遺物、遺構の保存、修復と若手専門家の養成	大村 幸弘	(公財)中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所長	400,000
6	(外国人研修員招聘) 周 智波(2016年1月～2016年12月) (中国、新疆亀茲研究院 文博助理館員)	(研修テーマ)壁画劣化メカニズムの解明と先端技術の文化財修復保護への応用 (研修場所)東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学木島研究室)		1,200,000
	(別途支給経費) ○敦煌研究院からの研究員来日・帰国旅費 ○亀茲研究院からの研修員来日旅費			430,000
合 計 (6 件)				4,830,000

(4) 重点助成事業

①尼門跡寺院文化財保存修復助成事業

東芝プラントシステム株式会社の支援により、尼門跡寺院文化財の保存修復事業に対して助成を行った。(修復継続中)

No.	事業名	助成対象者	助成額
			円
1	宝鏡寺門跡四体のうち「高德院御像」の修復	真如寺	2,575,800
合 計 (1 件)			2,575,800

②東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業

本事業は5年間継続して実施する予定であり、本年度は4年目になる。

申請のあった24件の中から審査の上、19件に助成を行った。

なお、無形文化財の助成はバンクオブアメリカ・メリルリンチからの支援によるものである。

No.	都道府県	指定	事業名	申請者	助成額
【美術工芸】					
1	岩手	県	阿弥陀如来脇侍像（観音菩薩坐像）修復事業	光勝寺	600,000
小計 (1件)					600,000
【建造物】					
2	岩手	国 登録	「盛合家」復旧・復元修理事業	盛合 光徳	1,500,000
3	岩手		八幡神社社殿修理工事事業	八幡神社 総代長 伊藤 栄一	2,000,000
4	岩手		東屋土蔵復旧・復元修理事業	菊池 長一郎	2,000,000
5	宮城		桜田屋敷（旧門間宅）修復事業	門間 清	4,000,000
6	宮城	町	湊神社社殿修復事業	湊神社 本郷区長 佐藤 豊茂	600,000
7	宮城	国 登録	気仙沼内湾地区国登録文化財等復興事業 （三事堂ささ木）	気仙沼風待ち復興検討会 代表理事 菅原 千栄	2,500,000
8	福島	国 登録	佐藤家住宅文庫蔵・主屋復旧事業	佐藤 利男	2,000,000
9	福島	市	大國魂神社本殿修復事業	大國魂神社 代表役員 山名 隆弘	500,000
10	福島	市	普門寺観音堂修理復元事業	普門寺 代表役員 日高 久光	1,500,000
11	福島	県	普門寺観音堂修理復元事業	岩角寺 代表役員 佐藤 俊順	3,000,000
12	福島	歴	大谷忠吉本店（白陽酒造）建造物群補修工事事業	谷名会社 天谷忠吉本 店 大谷 浩男	1,500,000

13	福島	歴	澤野家住宅建造物群補修工事事業（その1）	澤野 昌男	1,500,000
14	福島	歴	旧神齒科医院補修工事事業	友部 壽枝	700,000
15	福島		八槻家住宅土蔵修繕事業	八槻 浩子	2,500,000
16	千葉	市	三谷家座敷屋修復工事事業	三谷 昌子	3,000,000
小計（15件）					28,800,000
【無形文化財】					
17	岩手	市	金沢八幡神社大名行列保存会による備品修理事業	金沢八幡神社大名行列保存会会長 小野寺 英明	300,000
18	岩手		箱崎虎舞保存会による衣装整備事業	箱崎虎舞保存会会長 川崎 功	600,000
小計（2件）					900,000
【記念物・埋蔵文化財】					
19	山梨		土器類保存修復事業	山梨県立考古博物館館長 萩原 三雄	300,000
小計（1件）					300,000
合 計（19件）					30,600,000

（5）シンポジウム等の開催事業、その他普及広報活動

文化財の保護及び芸術振興に関する啓蒙活動、国際交流、広報活動として広報誌の発行、文化交流フォーラムの開催、その他普及広報活動に関連し次の事業を行った。

① 広報誌「絲綢之路」の発行

第78号（2015－夏） 平成27年 6月15日発行

第79号（2015－秋） 平成27年10月15日発行

第80号（2016－新春） 平成28年 1月25日発行

発行部数：各2,000部

配布先：都道府県教育委員会、美術館・博物館、文化財研究機関、芸術系大学
新聞社、支援者、賛助会員、理事・評議員、その他関係者に配布

② 文化財保存修復支援カレンダー基金の募金活動（2016年版カレンダー）

募集期間：平成27年 9月～平成28年 1月

製作題材：出光美術館所蔵「伴大納言絵巻」現状模写作品（4年目）

募金応募件数：1,693件（募金額6,352,440円）

③ 日中韓文化交流フォーラムの開催

期 期：平成27年11月17日（火）～20日（金）

会 場：中国（温州市）

行 事：第11回日中韓文化交流フォーラム

テーマ：「ファッション」

④ 「第20回妙高夏の芸術学校」の共催

主 催：妙高夏の芸術学校実行委員会

共 催：（公財）文化財保護・芸術研究助成財団、新潟日報社、妙高市他

期 間：平成27年7月23日（木）～7月26日（日）

参加者：日本画（22名） 油彩画（28名） 水彩画（28名）

デッサン・スケッチ（10名） 水彩画初心者（8名） 計96名

⑤ 第66回社会を明るくする運動「～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の

チカラ～ に協力

主 催：”社会を明るくする運動”中央推進委員会他

⑥ 講演会・シンポジウム・展覧会等の後援

ア) 第10回「文化財保存・修復―読売あをによし賞」を後援

主 催：読売新聞社 後援：文化庁、独立行政法人国立文化財機構他

イ) 「文化財保存修復専門家養成実践セミナー」レベルⅠ、レベルⅡを後援

主 催：特定非営利活動法人 文化財保存支援機構

共 催：独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館他

後 援：日本文化財科学会他

ウ) 「アセアン+3文化遺産フォーラム2015」

（東南アジア諸国と共に歩む―多様な文化遺産の継承と活用―）を後援

主 催：文化遺産国際協力コンソーシアム、文化庁、国際交流基金アジアセンター

後 援：外務省他

エ) 「2015東アジア文化遺産保存国際シンポジウム in 奈良」を後援

主 催：「2015東アジア文化遺産保存国際シンポジウム in 奈良」組織委員会

後 援：文化庁他

オ) 東日本大震災復興支援チャリティー企画

第17回「文化人・芸能人の多才な美術展」

～広げよう文化の輪・芸術は地球を救う！～を後援

主 催：特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」
文化人・芸能人の多才な美術展実行委員会

カ) 芸術展覧会 春のかをりvol.4 ～鎌倉を訪ねて～ を後援

主 催：株式会社ICプランニング

キ) 「東京アール・パレ展」を後援

主 催：東京アール・パレ展実行委員会

ク) 「黄金のアフガニスタン ―守りぬかれたシルクロードの秘宝―」を特別協力

主 催：東京国立博物館、九州国立博物館、アフガニスタン情報文化省
産経新聞社他

ケ) 「平山郁夫展 ―遥かなるシルクロードと北海道―」後援

(後援名義は、「流出文化財保護日本委員会」)

コ) 「流出文化財返還記念 アフガニスタンと平山郁夫展」を特別協力

(特別協力名義は、「流出文化財保護日本委員会」)